

日本老年薬学会 第2回 公開シンポジウム

高齢者の医薬品適正使用

～薬剤師から処方提案しよう！～

高齢者に対する適切な薬物治療の実践を医師と薬剤師が協働

2020年1月19日(日) 13:00～17:30 (開場12:30)

昭和大学 上條記念館 上條ホール

※上条講堂とは異なります。中原街道沿いに出来た新しい建物です。お間違えの無いようご注意ください。

定員:500名 / 会員:無料, 非会員(医療関係者):1,000円

13:00～14:00

特別講演 1「高齢者の嚥下機能と適切な薬の剤形(仮)」

倉田 なおみ (昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門 客員教授)

高齢者の嚥下機能の特徴と注意点、またそのような患者に対して適切な薬の剤形や服薬支援方法について解説していただきます。

14:10～16:10

症例報告「高齢者の薬物療法への薬剤師の寄与」

スーパーバイザー

小島 太郎 (東京大学医学部附属病院老年病科 講師)

溝神 文博 (国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター薬剤部)

報告者

- ・浅見 千嘉代 (コスモ薬局大宮) ・小澤 洋子 (エスペラル近江八幡 薬剤科)
- ・奥田 佳苗 (スギ薬局 東浦店) ・島崎 良和 (東京都健康長寿医療センター 薬剤科)

薬局、病院、クリニックに勤務している4名の老年薬学認定薬剤師に、認定申請時に提出した症例を報告していただきます。会場との質疑応答、スーパーバイザーからのフィードバックを行います。

16:20～17:20

特別講演 2「multimorbidity患者への薬物療法(仮)」

小島 太郎 (東京大学医学部附属病院 老年病科 講師)

高齢者の多くがMultimorbidityであると言われており、ポリファーマシーとも関連があると言われています。このMultimorbidityとポリファーマシーについて、解説していただきます。

※日本老年薬学会単位シール(2単位)配布

※日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の受講シール(2単位)または、日本病薬病院薬学認定研修単位シール(2単位:カリキュラムV-3)配布予定(どちらか一方選択)

お席に余裕がある場合、事前申し込みしてない方もご参加が可能です。

学会ホームページ <http://www.jsgp.or.jp/index.html>

学会年会費 [一般会員]5,000円/[学生会員]1,000円

日本老年薬学会

検索